

平成30年度 事業報告

特定非営利活動法人 岡山県介護支援専門員協会

1 事業の成果

平成30年度は、西日本を中心に甚大な豪雨災害によって県内の複数地域で水害が発生した。介護支援専門員として被災した高齢者を支援するだけでなく、被災した会員、事業所、多くの市民に対して、県協会が各支部と連携を図りながら災害支援活動を行った。また平行して、前年度まで継続実施してきた委託事業、法定研修、自主事業等も縮小することなく、県内各地域で精力的に実施した。

【災害支援活動】

未曾有の大災害を受け、発災直後に災害対策本部を設置。各地域の状況を把握し、行政や関連団体と密な連携を図った。介護支援専門員として出来ることを協議し、結果的に組織的支援と個別的支援を実施した。中でも組織的支援である「真備地区全戸把握事業（ローラー作戦）」では、倉敷市保健所からの依頼を受け、県内外から多数の支援のもと活動を行った。当事業の目的は「災害関連死の予防とその可能性がある住民の掘り起こし」であり、7月20日から開始した第一次調査から第三次調査まで、3クールに渡る活動となった。この他にも、県内複数地域が被災している状況の中、県協会と各支部とが連携を図り多くの災害支援活動を行った。

【委託事業・法定研修・自主事業等】

昨年度から開催している「ケアマネジャー大会」は、第3回大会を8月に、第4回大会を3月に開催し、計1,261名の参加があった。外部からの基調講演に加え、県内の医療連携に関する情報や会員からの実践報告を共有し、会員相互の取り組みとして有意義な大会となった。

また、居宅介護支援事業所の管理者要件の厳格化が示される中、第1回目となる「管理者研修」を開催。岡山県の講演に続き、管理者としての資質向上への取り組みを行い174名が参加した。

県の委託事業及び自主事業については、前年と同様の事業を継続受託すると共に、新たに「岡山県医療介護多職種連携体制整備事業」にて「広域連携のための入退院支援ブック平成31年度3月版」を作成。貴重な情報が成果物として集約され、研修会等で周知を図った結果、多くの現場で医療連携ツールとして活用されており大きな成果を挙げた。

法定研修では、「介護支援専門員専門・更新（就業者向け）研修」、「主任介護支援専門員研修」、「主任介護支援専門員更新研修」を継続受託し、介護支援専門員の資質向上のため滞りなく実施した。

平成30年度は会員数が前年度よりも約100名増加し2,027名であった。会員数の増加を見ても、地域社会の中で適切な支援を展開していくためには、当協会の果たす役割がますます大きくなっていることがわかる。2021年には次期介護保険法改正を迎える。介護保険制度の要である介護支援専門員を取り巻く環境は次第に厳しさを増しており、今後、適切な制度運営と共に、介護支援専門員の職能の担保、社会的な地位向上が求められる。そのために我々は、国や地方公共団体に対して意見具申を行い、協調して政策にあたるなど組織強化が望まれている。これからも地域から必要とされる介護支援専門員であり続けられるよう、岡山県の会員と共に、これからの組織のあり方について話し合いながら、長期的な視野に基づいた活動を継続していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業内容	事業内容	実施日	実施場所	受益対象者の範囲	人数
(1) 介護支援専門員の資質向上・業務改善・技術向上に関する研修会開催事業	第3回 ケアマネジャー大会 □基調講演「これからのケアマネジャーのあり方」（講師：柴口里則氏） □特別講演「クライアント中心の医療・介護連携を目指して～医療ソーシャルワーカーの視点から～」(講師：石橋京子氏) □パネルディスカッション「ケアマネジャーは法改正にどのように対応するか」	平成30年8月9日（木）	岡山市民会館	医療・介護・福祉関係者	611名
	第4回 ケアマネジャー大会 □基調講演「改正1年後のケアマネジメントの点検と動向」(講師：結城康博氏) □報告「広域連携のための入退院の取り組みについて～円滑な医療・介護の連携を図るために～」(報告者：医療介護連携推進部会) □実践報告「ケアマネジメント実践事例報告」 □情報提供「地域で活躍できるケアマネジャーに向けて」(講師：堀部徹氏)	平成31年3月19日（火）	岡山コンベンションセンター コンベンションホール	介護支援専門員 介護施設従事者等	650名
	主任ケアマネ部会 ①「運営基準を理解し、法令順守を意識するPart1」 ②「運営基準を理解し、法令順守を意識するPart2」 ③「職業倫理を理解し、指導助言に活かそう！」	①平成30年6月5日（火） ②平成30年9月11日（火） 午前、午後開催 ③平成30年12月11日（火）	①ターミナルスクエア ②ターミナルスクエア ③おかやま西川原プラザ	介護支援専門員	749名

定款の事業内容	事業内容	実施日	実施場所	受益対象者の範囲	人数
(1)介護支援専門員の資質向上・業務改善・技術向上に関する研修会開催事業	ステップアップ・セミナー ①「精神疾患のある高齢者を支えていくために」 (講師:赤澤将文氏・川上俊輔氏) ②「緩和ケア病棟の役割について!」 (講師:金重哲三氏) ③「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドラインとACPの実践からみたケアマネジャーの役割について」 (講師:藤本宗平氏)	①平成30年8月18日(土) ②平成30年11月1日(木) ③平成30年11月14日(水)	①コンベックス岡山 ②岡山県医師会館 ③芳野病院 88ホール	介護支援専門員	295名
	居宅介護支援事業所管理者研修	平成30年10月29日(月)	ターミナルスクエア	介護支援専門員	174名
	介護支援専門員と相談支援員の合同研修	平成31年2月15日(金)	岡山県立図書館 多目的ホール	介護支援専門員	61名
	岡山県委託事業 平成30年度岡山県介護支援専門員 専門・更新(就業者向け)研修	平成30年6月9日(土)～ 平成30年9月11日(火) (全36日)	県内3会場 ・おかやま西川原プラザ ・ターミナルスクエア ・コンベックス岡山	岡山県内 現任介護支援専門員及び非 現任者のうち実務経験者 (非会員含む)	延3,087名
	岡山県委託事業 平成30年度岡山県主任介護支援専門員研修	平成30年11月29日(木)～ 平成31年2月22日(金) (全15日間)	・コンベックス岡山 ・おかやま西川原プラザ ・おかやま未来ホール	岡山県内 現任介護支援専門員 (非会員含む)	延2,425名
	岡山県委託事業 平成30年度岡山県主任介護支援専門員更新研修	平成30年9月20日(木)～ 平成30年11月15日(木) (全14日間)	・おかやま未来ホール ・おかやま西川原プラザ ・ターミナルスクエア ・ピュアリティまきび	岡山県内 現任介護支援専門員 (非会員含む)	延1,691名
	在宅シート普及促進「草の根」事業	平成30年6月～平成31年3月	県南東部地域10ヵ所	介護支援専門員、医療機関 関係者	延399名
	岡山県福祉・介護人材確保推進事業 キャリア形成訪問指導事業(巡回・訪問)	平成30年4月～平成31年3月	県内事業所15ヵ所	介護支援専門員、介護保険 施設等従事者	延469名
	岡山県福祉・介護人材確保推進事業 キャリア形成訪問指導事業(セミナー)	平成30年4月～平成31年3月	県内17ヶ所	介護支援専門員、介護保険 施設等従事者	延1,086名
	岡山市在宅療養支援強化事業	平成30年12月7日(金)～ 平成31年2月14日(木) (全2日間)	岡山市地域ケア総合推進セン ター 多目的ホール	介護支援専門員	延 376名
岡山県医療介護多職種連携体制整備事業 医療側と介護側の相互理解・連携を図るための研修 入退院支援情報の調査 「広域連携のための入退院支援ブック 平成31年度3月版」作成	平成30年6月～平成31年3月	岡山コンベンションセンター 県内医療機関202ヶ所	介護支援専門員、行政、介護 保険施設等従事者	延3,034名	
(2)介護支援専門員の業務遂行に関する情報提供事業	かわら版発行	年間4回	事務所	他県ケアマネ協会、介護保険 関連団体協議会、担当課等	約8,000名

定款の事業内容	事業内容	実施日	実施場所	受益対象者の範囲	人数
(3) 市民に対する介護保険制度啓発事業	介護サービス博覧会おかやま～マッチングプラザ2018～	平成30年6月20日(水)・21日(木)	コンベックス岡山	一般県民	約3,000名
	災害支援活動	平成30年7月6日～10月3日 平成31年3月5日～3月29日	倉敷市、岡山市	被災地市民等	約4,500名
	岡山県福祉・介護人材参入促進事業 福祉・介護サービスチャレンジセミナー 「未来へつなぐ介護の絆」 □福祉の仕事 魅力紹介！！ □講演「未来へつなぐ介護の絆」 (講師:坂本圭氏)	平成30年12月8日(土)	おかやま西川原プラザ	一般県民	79名
(5) 介護支援専門員等の相談・啓発・就労等の活動に関する情報の提供事業	HPバナー広告管理業務委託、 HP事業所情報提供管理業務委託	随時	事務所	一般県民	
(6) 前各号の事業に関する出版、販売事業	「実践事例に学ぶケアマネジメントの展開」、「続・倫理のとびら」販売	随時	事務所	一般県民	